

伊予地区広域斎場聖浄苑改築事業 個別対話結果

No.	資料名	議題	該当箇所					質問	回答
			頁	章	項				
1	実施方針	ローリング計画案について	資料2					<p>実施方針 資料2 建設フロー図 PHASE#1 では、既存地下オイルタンクの解体の記載がありますが、本事業で仮設オイルタンクの設置の必要はあるでしょうか。</p>	<p>既存のオイルタンクは、本館棟廊下付近に5,000ℓの地下タンクがある他、本館棟の裏に690ℓのサービスタンクがあります。新たな地下タンク設置までの間、事業者の責で既存のタンクの流用は認めます。また、上限価格内であれば、仮設オイルタンクの設置や既存タンクの移設は可能ですが、その場合は、消防法等関係法令を遵守してください。</p> <p>既存のオイルタンクは、昭和58年設置後、令和5年5月18日で40年が経過数するため、それ以降の利用には、高精度液面計の設置又は内面ライニングを行う必要があります。令和5年5月18日以降も既存タンクを利用する場合は、上記費用も見込んでください。</p> <p>また、地上に仮設オイルタンクを設ける場合には、建物から1mの離隔距離を確保してください。</p>
2	募集要項	上限価格について	3	第2	2			<p>要求水準書の基準以外での提案で、補助金活用が可能と考えられる場合、その補助金額を上限価格に上乗せして提案することは可能ですか？</p>	<p>提案における総事業費の上限価格は12億円としてください。その上で、斎場建設において活用可能な補助金があれば、積極的な提案をお願いします。</p>
3	募集要項	設計費、工事監理費の予算	3	第2	2			<p>上限価格のうち、設計費、工事監理費については、国土交通省告示に基づいた積算でしょうか。</p>	<p>ご理解のとおりです。</p>
4	募集要項	プレゼンテーション・ヒアリングの実施について	13	第4	3	(11)		<p>左記プレゼンテーション・ヒアリングの際の出席人数の制限等の予定はありますか？</p>	<p>会場規模及びコロナ対策により、総収容人員は50名を想定しています。そのうち、選定委員8名、事務局10名、一般傍聴者20名と想定し、事業者の出席人数は10名までとします。</p> <p>また、事業者の参加者は、構成員及び協力企業としますが、構成員及び協力企業の全社が参加できないことは差し支えありません。</p>
5	募集要項	プレゼンテーション・ヒアリングの実施について	13	第4	3	(11)		<p>提出した提案書等又は提案書等の抜粋版とあるが、提案の内容が変わらなければ、その趣旨がわかりやすくするための記号等(矢印等)の追記やアニメーション等の追加を行っても構いませんか。</p>	<p>プレゼンテーションは、パワーポイントの使用を想定しております。そのため、提案内容が変わらないことを前提に、記号等の追記や簡易なアニメーション(動画は除く)の使用は可能とします。</p>

No.	資料名	議題	該当箇所					質問	回答
			頁	章	項				
6	要求水準書	地下水・谷水等の利用について	4	第2	1	(2)	②	地下水・谷水について、年間活用をすることは可能ですか？	現敷地内において、地下水はあると思われていますが、施設で利用はありません。また、井戸は存在しておらず、谷水についても活用できる水量ではありません。
7	要求水準書	工事中の車両の乗り入れ	9	第3	2	(1)	①	工事期間において、火葬場を利用する車両は、どこまでの乗り入れを想定していますか。	現在のロータリー付近までを乗り入れ可能範囲としますが、仮設待合棟直近まで乗り入れる運用は想定していません。
8	要求水準書	メンテナンスの頻度及び車両の大きさについて	9	第3	2	(1)	①	既存火葬棟におけるメンテナンスの種類(オイルの交換や飛灰収集など)・頻度やその車両等の大きさについてご教示ください。	<p>メンテナンスの種類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・火葬炉保守点検 年1回 7月実施</li> <li>・自家発電設備保守点検 年1回 10月実施</li> <li>・施設全体の空調設備保守点検 年2回 5・10月実施</li> <li>・地下タンク定期点検 年1回 10月実施</li> </ul> <p>※炉自体のオイル交換は特になし</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・炉内灰清掃 職員が2、3ヶ月毎に実施</li> <li>・残骨灰収集 年1回業者が収集(今後は年2回を予定)</li> <li>・メンテナンスに伴う業者の車両 <ul style="list-style-type: none"> <li>・残骨灰収集 4tトラック 1台</li> <li>・火葬業務資材 2t又は4tトラック 1～2台</li> <li>・各種メンテナンス 普通トラック又はライトバン</li> </ul> </li> </ul>
9	要求水準書	告別収骨室の脱臭	13	第3	2	(3)	③	告別収骨室の脱臭については、面積を考慮すると相当な規模のものが必要となります。換気量を多く見積ることで、脱臭の代替とすることは可能でしょうか。	機能性とコストのバランスから、できる範囲の対応をお願いします。
10	要求水準書	既存浄化槽の飛地部分について	18	第3	3	(4)		既存浄化槽の飛地部分を、工事中活用(現場事務所や資材置場等)することは可能ですか？(そのままで利用や浮棧橋状にしての利用等)	既存浄化槽は、飛地部分の3分の2程を占用しており、点検等もあることから、既存浄化槽を利用している間は、浮棧橋状としても敷地利用はできません。既存浄化槽が埋まっていない残りの3分の1程度の範囲も同様とします。ただし、事業者提案により新浄化槽を先行整備する場合には、整備後における工事中の活用は可能です。

No.	資料名	議題	該当箇所					質問	回答	
			頁	章	項					
11	要求水準書	既存浄化槽について	18	第3	3	(4)		既存浄化槽の点検の頻度及び方法をご教示ください。また、点検に使用する車両はどのようなものでしょうか。	浄化槽保守点検(目視) 毎月2回 浄化槽清掃及び水質検査 年1回 保守点検時の消毒剤投入 年間投入量10kg 点検時の車両については、軽自動車かライトバン程度で、飛地部分周辺に駐車し作業を実施しています。	
12	要求水準書	車庫棟の利用状況	18	第3	3	(4)	③	車庫棟における車両の利用方法及び頻度についてご教示ください。	聖浄苑の車両として、軽バン1台を利用します。用途は、職員の組合本部等市内の往来、使用料の授受等で、基本毎日利用します。また、車庫内に融雪剤等を保管する予定です。	
13	要求水準書	仮設待合棟の要求水準について	18	第3	3	(5)		仮設待合棟について、外壁・仕上等の基準は記載されていないが、鉄骨造2階建てであれば、水準書に記載のない仕上等については、自由提案と考えてよいですか？	具体的な仕上等については、要求水準を踏まえたうえで事業者の提案によります。	
14	要求水準書	故人、喪主名等の表示位置	26	第3	4	(1)	③	カ	炉前操作盤での故人、喪主名等の表示が求められています。表示する位置は炉前に限らず、事業者の提案でよろしいでしょうか。	要求水準と同等の対応を前提として、事業者提案を認めます。
15	要求水準書	確認申請業務について	36	第4	3	(4)			確認申請の提出について、民間確認検査機関の提出でもよろしいでしょうか？	問題ありません。
16	要求水準書	各種許認可申請業務について	36	第4	3	(4)			左記の許認可申請業務の申請手数料については、業務費の中に含まないと考えてよろしいでしょうか？	要求水準に記載のとおり、含みます。
17	要求水準書	工事期間中の利用者の駐車場確保台数について	39	第4	5	(4)	②		工事期間中の利用者の駐車場台数について、何台程度見込んでおけばよろしいでしょうか。	工事期間中の駐車台数は、利用者用10台、管理用5台(いずれも普通乗用車用)を確保してください。駐車場の位置は、実施方針 資料2 建設フロー図 PHASE#3 「①現場事務所・資材置場」の位置を、現場事務所ではなく駐車場とすることを想定していますが、別途敷地内で上記の台数を確保できるのであれば、違う場所への整備も認めます。

No.	資料名	議題	該当箇所					質問	回答
			頁	章	項				
18	要求水準書	既存建物解体中の各種規制について	39	第4	5	(4)	②	既存建物解体中において、防音対策レベル及び時間規制についての御指示はありますか。	市の騒音規制区域の指定外ではありますが、既存火葬利用の時間帯を避ける、あるいは騒音を抑制するなど、火葬場の運営に配慮した施工方法を提案ください。 火葬業務の集中時間は11～14時となりますが、実際の利用状況に応じて、受発注者間で密に協議を行い、適宜調整をお願いします。
19	要求水準書	解体後の既存杭の取扱い	39	第4	5	(5)		既存施設のうち、解体後に当該敷地上に施設が建たない範囲については、既存の杭は残置可能でしょうか。	既存杭を撤去できない特別な理由がない限り、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、全撤去が基本となります。
20	様式集及び作成要領	様式IV-14	2	第1	1	表1	④	図面集における提案図面についての枚数は適宜とあるが、枚数制限は特にないでしょうか。また、様式集に指定のある配置図、平面図等の他に、整備のコンセプトや図面の説明を含めることは可能でしょうか。	枚数制限は特にありません。 整備コンセプト等、様式集に指定するもの以外の図面の追加は可能です。
21	様式集及び作成要領	様式集IV-12のレイアウト変更等	40	様式IV-12				様式集IV-12について、現在の様式と指定枚数では収まらないことが想定されます。備考の幅を縮める等のレイアウト変更や、枚数制限の緩和をお願いできませんでしょうか。	備考欄の調整又は削除等、レイアウト変更については認めます。枚数制限についてはできる限り遵守頂きたいですが、到底収まらない場合には超過も認めます。
22	様式集及び作成要領	鳥観図の視点	49	様式IV-14				鳥観図の作成について、求める視点場等があればご教示ください。	特定の視点場の想定はありませんが、施設全体を見渡せる程度の視点での作成をお願いします。
23	質問回答(第2回)	ドローン撮影について	1	1				ドローン撮影を検討していますが、どのような許可を申請し、どれ位の期間で許可が受理され撮影が可能となるのでしょうか。	本敷地は、松山空港の高さ制限の範囲外ですが、少し西側に行くと制限内となります。詳細は松山空港事務所HPをご確認ください。また、規制範囲外であっても、150m以上の高さを航行する場合は、制限の対象となりますのでご注意ください。 申請にあたっては、組合指定様式を事前提出し、必ず許可後に撮影下さい。許可までの期間は、申請から1週間程度の見込みです。 撮影は、職員立会いの下で行いますが、火葬等の利用時を避けるため、友引日や午前中の早い時間で検討しています。

No.	資料名	議題	該当箇所					質問	回答
			頁	章	項				
24	質問回答(第2回)	車庫棟の配置	1	8				第2回の質問回答において、北側飛地への車庫棟設置が認められていますが、利用面を考慮し、本館側に車庫棟を設置した方が好ましい等の要望はありますか。	車庫棟については職員用のため、本館棟の近くであることは特に求めません。
25	その他							現施設の運営で、問題点等はあるでしょうか。また、雨漏り等はあるでしょうか。	地上波テレビ及び携帯電話の受信状態が悪く、ロビーのテレビは衛星放送のみの放映としています。改善策として光回線の新設により、施設内のWi-FiやWeb放送を検討しています。 式場棟は会葬形態の変化により年間の利用は数回しかなく、今回の要求水準としています。 施設改修も平成14から16年にかけて大改修を行い、雨漏り対応するも、その後も経年劣化による雨漏りがみられます。
26	その他							新施設の運営手法について、予定はあるでしょうか。	将来的には指定管理者制度の導入も検討課題ですが、現時点では未定です。
27	その他							組合として最も望ましいと考える火葬炉とは、どういったものでしょうか。	機能面、経済面に優れた火葬炉設備の提案を期待しています。
28	その他							本館棟北側の受水槽、キュービクル付近にある三角屋根の小屋は、どういった用途のものでしょうか。また、小屋の中を確認することは可能でしょうか。	作業点検用の機材が収納されている他、高架水槽に繋がるポンプ設備があります。 現地確認については、組合に事前に日時等の申し出があれば、職員立ち会いの下、許可します。